



函館北ロータークラブ会報



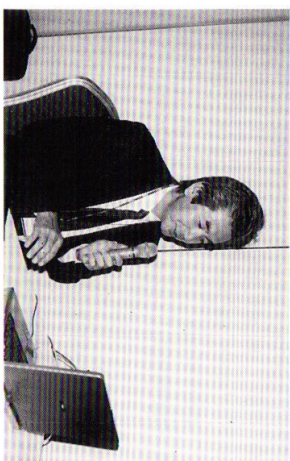
2003~2004年度
 R1会長ツバ、マリアンヤ
 ショウチローのテーマ
『手を貸そう』

四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好感と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

北村 祐治 会長テーマ『YES, I DO!』さあ、行動しよう!

ローターとは
 ・ローターは、事業および専門職務に携わる人々の世界の奉仕団体です。ローターは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることが奨励し、世界理解と平和を旨として長けています。
 ・ローターは、世界で最初の奉仕クラブです。最初のロータークラブは、1905年9月23日に、米国イリノイ州シカゴで創立されました。
 ・ローターは、毎週、例会を開いて、親睦を深め、地域社会や国際社会にとって重要な問題について興味深く有益なプログラムを築いています。
 ・会員は、推薦制度によって入会し、その会員組織は地域社会の横断面となっています。



11月19日卓話 原田 茂芳 氏

《第1945回例会》 第21号 11月26日(水)

本日のプログラム

卓話 「航空会社から見た函館」
 日本航空函館支店 支店長 出原 和正 氏

★会長 北村 祐治(千尋) ★幹事 柴崎 晃

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL:23-5151
 例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL:23-3870

呉服・宝石・毛皮・バッグ卸

有限会社 クライム K T

代表取締役 青山 栄一

〒049-0111 上磯郡上磯町七重浜4丁目39番1号
 TEL:0138)49-3513 FAX:0138)49-3515
 携帯 090-8635-3503

(広告掲載：青山 栄一 会員)

函館北ロータークラブは web(ホームページ)を公開しております。

http://www.hakodate-north.org/
 e-mail: jtr@rotary@hakodate-north.org

2003 - 04 年度 函館北ロータークラブの事業目標

1. 一般会計の健全化——創立50周年に向けて
2. 賛助「この方と出会った」——2003年9月21日創立記念式典・総代会が最大の「親睦の日」
3. 奉仕——*地域社会：市へ交通安全車庫(15000)の整備(記念事業)
 *ローターによる近世代への教育施設・養育施設を自給する。
 *子供・家庭・職業奉仕委員会を通じて地域社会に貢献する

4. インターネット・コミュニケーション委員会を設置し、当クラブ以外のクラブとの連絡を円滑にし、合わせて全員企業の情報交換に貢献する。
5. 友人の言動に好意を示し、友人の成長を願って、「手」を貸しましょう。
 —Lend a Hand and Take Action with our heartfelt care
 —for Rotary's international vision!

◎11月5日出席報告

会 員	40名	出席率対象会員		39名
		出席規定免除会員	出席率規定免除会員	
当 日 出 席	24名	当 日 欠 席	15名	
他 ク ラ ブ 出 席	7名	出 席 合 計	31名	
出 席 率				81.58%

・テレビオンサービス(例会移動案内) 電話 26 - 3170 番

次回・12月3日
プログラム

「年次総会」

11月19日の記録

◎司会 北村 祐治 会長 ◎斉唱 手に手つないで、四つのテスト

◎ゲスト 機ニューメディア函館センター長 原田 茂芳 氏

◎ピジター 函館R.C. 川端久雄君

◎会長報告 北村 祐治 会長

○元町ライオンズクラブから5周年のお礼状が届いております。
○2004大阪世界大会参加者を募集しています。現在3名の申し込みがあります。

◎委員会報告

●雑居委員会 山下 清司 委員長

カハナー月信11月号に当R.C.の40周年の記事が載っております。

●親睦活動委員会 渡部 二康 副委員長

今後の活動予定 ①クリスマス家族会 12月17日(水) 函館国際ホテル

②新年恒例会 1月7日(水) 一乃松

③合同例会(ワロチミス・ソフタクラブ) 1月21日(水)

◎幹事報告 柴崎 晃 幹事

○ロータリーワールドが届いておりますので回覧いたします。

○函館東R.C.11月25日の例会は自主休会に変更です。

◎親睦活動委員会 増山 正 委員長

ニコニコBOX投入報告

北村 会長……先週の40周年懇親会ご苦労様でした。

千葉 会長……BOXに協力。

今井 会長……”

茂木 会長……原田センター長を歓迎して。

新 会長……本日健康診断につき

増田 会長……”

小笠原会長……BOXに協力。

機ニューメディア函館センター長 原田 茂芳 氏

◆ワロトバンドコンテツツの現状

●伝送速度の高速化によりテキスト、静止画から動画が楽に利用可能な環境が実現

●2種類の動画コンテツツ(ワケンロード型とリアルタイム型)

●デジタルロード型(映画、音楽コンテツツなど)

●リアルタイム型(ライブカメラ、TV会議、VoIP)

●静止画の高精細化(WEB美術館、観光地、医療)

◆ワロトバンドコンテツツ事例

1)文化・産業の記録…里森歌解位、蒸気機関車

2)地域産業…セキエリテイステム、監視カメラ(live)、バスローテーション

3)教育…気象観測(ecopic)未来大学、SEC産学共同

4)行政・広報情報…うきたわ

5)医療・福祉…診察予約、独居老人・在宅介護

6)VoIP ⇒ 次世代型 VoIP(MoIP/MCoIP)

◆ワロトバンドコンテツツの今後の方向I

●コンテツツがますます重要…個人にあつたコンテツツの提供

●ワロトバンドから産業を生み出す仕組みが必要

●地域イントラネット 企業内イントラネット(V-PN)

◆ワロトバンドコンテツツの今後の方向II

●さらなる高速化により、放送と通信の境が希薄化??

●TVは茶の間のエンターテインメント

●PCは個人ユース

●それぞれの特徴を活かしたコンテツツ

放送はデジタル化により、高機能化、高画質(Hiビジョン)化

NCVのデジタル放送

◆デジタル化のスタンダード

地上波デジタル放送は2003年までに、関東・近畿・中京で、その他の地域は2006年

までに放送を開始します。ワロト放送は2011年で終了予定。

◆デジタル放送サービスの魅力

魅力1. STBI台でBS・CSの視聴OK

魅力2. 高画質・高音質

魅力3. データ放送・便利で楽しい情報一杯

魅力4. BSラジオ放送・ラジオも高音質

魅力5. 電子番組表(EPG)・テレビ番組検索

魅力6. 双方向サービス・楽しみが増える

魅力7. CSSデジタル多チャンネル放送

魅力8. 身近な地域情報満載・NCV9ch

(公報担当者、増田 定雄 委員長)